

# ダイワ／ミレーアセット・ インド株式ファンド －インドの匠－

## 運用報告書(全体版) 第5期

(決算日 2020年6月9日)

(作成対象期間 2019年12月10日～2020年6月9日)

★当ファンドの仕組みは次の通りです。

商品分類	追加型投信／海外／株式	
信託期間	約5年間(2017年12月11日～2022年12月9日)	
運用方針	信託財産の成長をめざして運用を行ないます。	
主要投資対象	当ファンド	イ. ルクセンブルク籍の外国証券投資法人「ミレーアセット・グローバル・ディスカバリー・ファンド」が発行する「ミレーアセット・インド・ミッドキャップ・エクイティ・ファンド(円クラス)」の投資証券(円建) ロ. ダイワ・マネーストック・マザーファンドの受益証券
	ダイワ・マネーストック・マザーファンド	円建ての債券
組入制限	当ファンドの投資信託証券組入上限比率	無制限
	マザーファンドの株式組入上限比率	純資産総額の10%以下
分配方針	分配対象額は、経費控除後の配当等収益と売買益(評価益を含みます。)等とし、原則として、基準価額の水準等を勘案して分配金額を決定します。ただし、分配対象額が少額の場合には、分配を行なわないことがあります。	

### 受益者のみなさまへ

毎々、格別のご愛顧にあずかり厚くお礼申し上げます。

当ファンドは、インドの企業の株式に投資し、信託財産の成長をめざしております。当作成期につきましてもそれに沿った運用を行ないました。ここに、運用状況をご報告申し上げます。

今後とも一層のお引立てを賜りますよう、お願い申し上げます。

## 大和アセットマネジメント

Daiwa Asset Management

大和アセットマネジメント株式会社  
東京都千代田区丸の内一丁目9番1号  
お問い合わせ先(コールセンター)  
TEL 0120-106212  
(営業日の9:00～17:00)  
<https://www.daiwa-am.co.jp/>

## 最近5期の運用実績

決算期	基準価額			MSCIインド指数 (配当込み、円換算)		公社債 組入比率	投資信託 証券 組入比率	純資産 総額
	(分配落)	税込み 分配金	期中 騰落率	(参考指数)	期中 騰落率			
	円	円	%		%	%	%	百万円
1 期末(2018年 6 月11日)	8,662	0	△ 13.4	9,436	△ 5.6	—	98.6	55,772
2 期末(2018年12月10日)	8,168	0	△ 5.7	9,210	△ 2.4	—	98.7	49,627
3 期末(2019年 6 月10日)	8,674	0	6.2	9,965	8.2	—	98.7	39,387
4 期末(2019年12月 9 日)	8,507	0	△ 1.9	9,676	△ 2.9	—	98.6	31,697
5 期末(2020年 6 月 9 日)	6,969	0	△ 18.1	8,095	△ 16.3	—	98.9	22,460

(注1) 基準価額の騰落率は分配金込み。

(注2) MSCIインド指数（配当込み、円換算）は、MSCI Inc. の承諾を得て、MSCIインド指数（配当込み、インド・ルピーベース）をもとに円換算し、当ファンド設定日を10,000として大和アセットマネジメントが計算したものです。MSCIインド指数（配当込み、インド・ルピーベース）は、MSCI Inc. が開発した株価指数で、同指数に対する著作権、知的所有権その他一切の権利はMSCI Inc. に帰属します。またMSCI Inc. は、同指数の内容を変更する権利および公表を停止する権利を有しています。

(注3) 海外の指数は、基準価額への反映を考慮して、現地前営業日の終値を採用しています。

(注4) 指数値は、指数提供会社により過去に遡って修正される場合があります。上記の指数は直近で知り得るデータを使用しております。

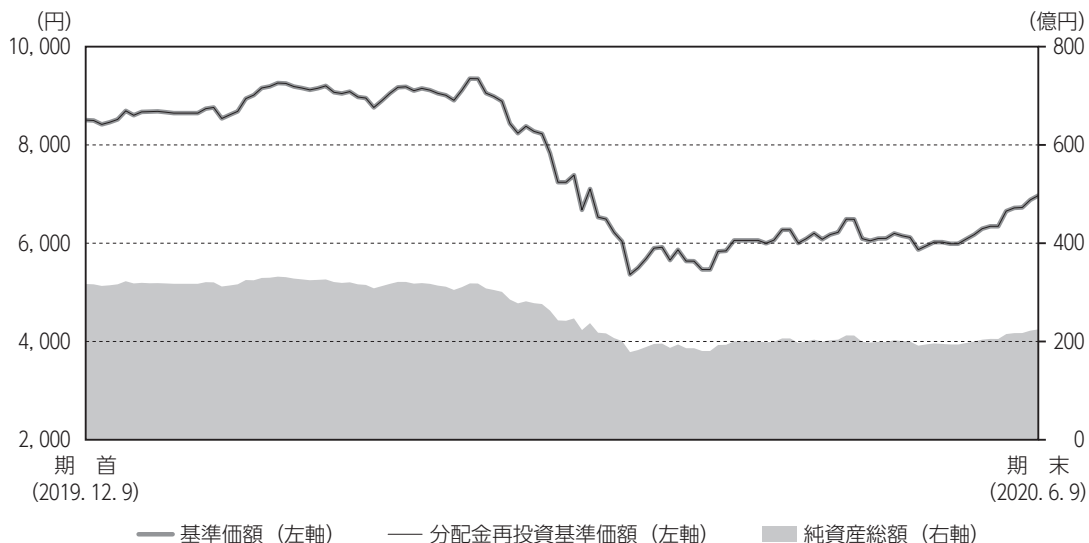
(注5) 公社債組入比率は、マザーファンドの組入比率を当ファンドベースに換算したものを含みます。

(注6) 公社債組入比率は新株予約権付社債券（転換社債券）および債券先物を除きます。



## 運用経過

### 基準価額等の推移について



\* 分配金再投資基準価額は、分配金（税込み）を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。

\* 分配金を再投資するかどうかについては、お客さまがご利用のコースにより異なります（分配金を自動的に再投資するコースがないファンドもあります）。また、ファンドの購入価額により課税条件も異なります。したがって、お客さまの損益の状況を示すものではありません。

#### 基準価額・騰落率

期首：8,507円

期末：6,969円（分配金0円）

騰落率：△18.1%（分配金込み）

#### 基準価額の主な変動要因

インド中型株が下落したことやインド・ルピーが対円で下落（円高）したことなどがマイナス要因となり、基準価額は下落しました。くわしくは「投資環境について」をご参照ください。

ダイワ／ミレーアセット・インド株式ファンド -インドの匠-

年 月 日	基 準 価 額		M S C Iインド指数 (配当込み、円換算)		公 社 債 組入比率	投資信託 証 券 組入比率
	円	騰 落 率 %	(参考指数)	騰 落 率 %		
(期首)2019年12月9日	8,507	—	9,676	—	—	98.6
12月末	8,738	2.7	10,034	3.7	—	98.3
2020年1月末	8,976	5.5	9,978	3.1	—	98.8
2月末	8,888	4.5	9,646	△ 0.3	—	98.6
3月末	5,656	△ 33.5	6,611	△ 31.7	—	98.9
4月末	6,221	△ 26.9	7,528	△ 22.2	—	99.0
5月末	6,294	△ 26.0	7,528	△ 22.2	—	98.3
(期末)2020年6月9日	6,969	△ 18.1	8,095	△ 16.3	—	98.9

(注) 期末基準価額は分配金込み、騰落率は期首比。

## 投資環境について

(2019. 12. 10 ~ 2020. 6. 9)

### ■インド株式市況

インド中型株は下落しました。

インド中型株市況は、当作成期首より2020年2月中旬までは、米中通商協議の進展期待や中東情勢懸念の後退などを好感して、底堅い展開となりました。しかし2月下旬以降は、世界的に新型コロナウイルスの感染が広がったことや、インドにおいても厳格な都市封鎖が実行されるなど経済見通しの大幅悪化懸念から、株価は大きく下落しました。3月下旬以降は、欧米における感染拡大のピークアウト期待やインド政府の経済対策などから反発し、下げ幅を縮小しました。

### ■為替相場

インド・ルピーの対円相場は下落しました。

インド・ルピーの対円為替相場は、当作成期首より2020年2月下旬までは、レンジでの推移となりました。2月下旬以降は、新型コロナウイルスの世界的な感染拡大や欧米の感染拡大より遅れてインド国内で新型コロナウイルスの感染拡大が発生したこと、都市封鎖に伴う国内景気見通しの悪化などが嫌気されて、大きく下落しました。3月中旬以降は、景気対策期待などからルピーは一時反発したものの、感染拡大への警戒感などから上値の重い展開が続きました。

## 前作成期末における「今後の運用方針」

### ■当ファンド

今後も、インド・エクイティ・ファンドとダイワ・マネーストック・マザーファンドに投資します。また、インド・エクイティ・ファンドへの投資割合を高位に維持することを基本とします。

※インド・エクイティ・ファンド：ミレーアセット・インド・ミッドキャップ・エクイティ・ファンド（円クラス）

### ■インド・エクイティ・ファンド

インドの企業の株式の中から、財務状況、成長性、経営の質等に着目し投資します。セクター別では、個人向け金融サービスの普及から高い利益成長が期待される金融セクター、好調な個人消費から恩恵を受ける一般消費財・サービスセクターなどに投資妙味があると考えます。

### ■ダイワ・マネーストック・マザーファンド

流動性や資産の安全性に配慮し、短期の国債やコール・ローン等による運用を行う方針です。

## ポートフォリオについて

(2019. 12. 10 ~ 2020. 6. 9)

### 当ファンド

当ファンドはインド・エクイティ・ファンドとダイワ・マネーストック・マザーファンドへ投資するファンド・オブ・ファンズです。インド・エクイティ・ファンドへの投資割合は信託財産の純資産総額の95%程度以上とすることをめざしました。

### インド・エクイティ・ファンド

個別銘柄では、AJANTA PHARMA LIMITED（ヘルスケア）や、ESCORTS LIMITED（資本財・サービス）などのパフォーマンスが好調であったことがプラス要因となりました。一方で、INDUSIND BANK（金融）のパフォーマンスが低調であったことなどがマイナス要因となりました。

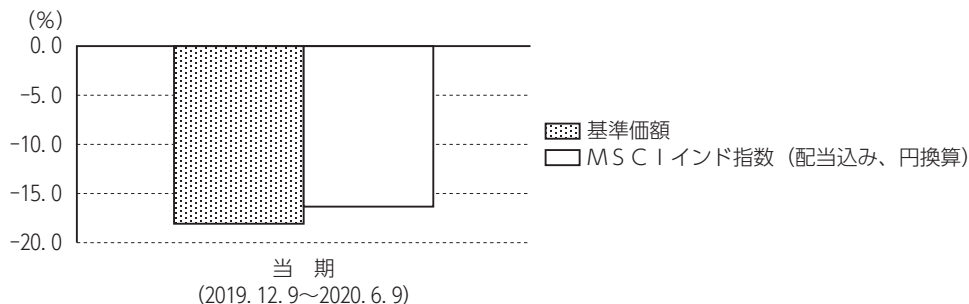
### ダイワ・マネーストック・マザーファンド

流動性や資産の安全性に配慮し、コール・ローン等による運用を行いました。

## ベンチマークとの差異について

当ファンドは運用の評価または目標基準となるベンチマークを設けておりません。

以下のグラフは、当ファンドの基準価額と参考指数との騰落率の対比です。



## 分配金について

当作成期は、分配対象額が計上できなかったため、収益分配を行いませんでした。

### 分配原資の内訳（1万口当たり）

項 目	当 期	
	2019年12月10日 ～2020年6月9日	
当期分配金（税込み）	(円)	—
対基準価額比率	(%)	—
当期の収益	(円)	—
当期の収益以外	(円)	—
翌期繰越分配対象額	(円)	—

- (注1) 「当期の収益」は「経費控除後の配当等収益」および「経費控除後の有価証券売買等損益」から分配に充当した金額です。また、「当期の収益以外」は「収益調整金」および「分配準備積立金」から分配に充当した金額です。
- (注2) 円未満は切捨てており、当期の収益と当期の収益以外の合計が当期分配金（税込み）に合致しない場合があります。
- (注3) 当期分配金の対基準価額比率は当期分配金（税込み）の期末基準価額（分配金込み）に対する比率で、ファンドの収益率とは異なります。



## 今後の運用方針

### 当ファンド

今後も、インド・エクイティ・ファンドとダイワ・マネーストック・マザーファンドに投資します。また、インド・エクイティ・ファンドへの投資割合を高位に維持することを基本とします。

### インド・エクイティ・ファンド

インドの企業の株式の中から、財務状況、成長性、経営の質等に着目し投資します。セクター別では、個人向け金融サービスの普及から高い利益成長が期待される金融セクター、中長期的な消費拡大から恩恵を受ける一般消費財・サービスセクターなどに投資妙味があると考えます。

### ダイワ・マネーストック・マザーファンド

流動性や資産の安全性に配慮し、短期の国債やコール・ローン等による運用を行う方針です。

## 1万口当りの費用の明細

項 目	当 期 (2019. 12. 10～2020. 6. 9)		項 目 の 概 要
	金 額	比 率	
信 託 報 酬	46円	0. 619%	信託報酬＝当作成期中の平均基準価額×信託報酬率 当作成期中の平均基準価額は7, 481円です。
(投 信 会 社)	(14)	(0. 192)	投信会社分は、ファンドの運用と調査、受託会社への運用指図、基準価額の計算、法定書面等の作成等の対価
(販 売 会 社)	(31)	(0. 412)	販売会社分は、運用報告書等各種書類の送付、口座内での各ファンドの管理、購入後の情報提供等の対価
(受 託 会 社)	(1)	(0. 014)	受託会社分は、運用財産の管理、投信会社からの指図の実行の対価
売 買 委 託 手 数 料	—	—	売買委託手数料＝当作成期中の売買委託手数料／当作成期中の平均受益権口数 売買委託手数料は、有価証券等の売買の際、売買仲介人に支払う手数料
有 価 証 券 取 引 税	—	—	有価証券取引税＝当作成期中の有価証券取引税／当作成期中の平均受益権口数 有価証券取引税は、有価証券の取引の都度発生する取引に関する税金
そ の 他 費 用	0	0. 004	その他費用＝当作成期中のその他費用／当作成期中の平均受益権口数
(監 査 費 用)	(0)	(0. 004)	監査費用は、監査法人等に支払うファンドの監査に係る費用
(そ の 他)	(0)	(0. 000)	信託事務の処理等に関するその他の費用
合 計	47	0. 622	

(注1) 当作成期中の費用（消費税のかかるものは消費税を含む）は追加、解約によって受益権口数に変動があるため、項目の概要の簡便法により算出した結果です。

(注2) 各金額は項目ごとに円未満を四捨五入してあります。

(注3) 各比率は1万口当りのそれぞれの費用金額を当作成期中の平均基準価額で除して100を乗じたもので、小数点第3位未満を四捨五入してあります。

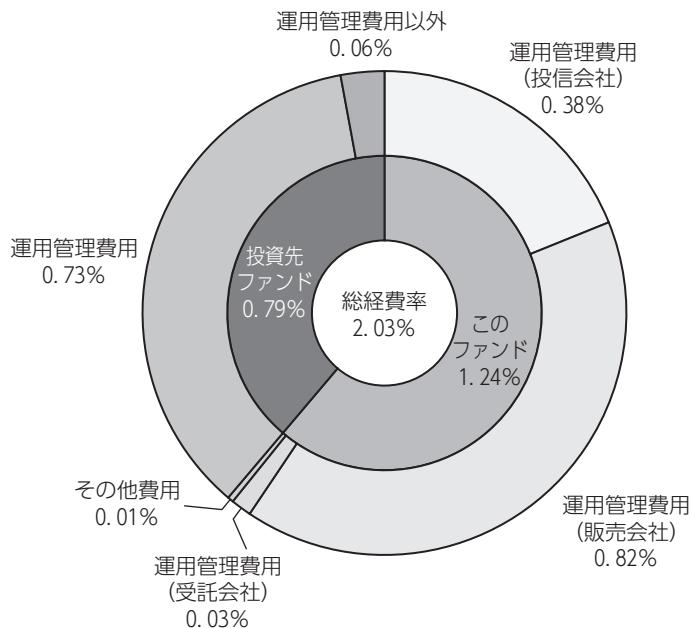
(注4) 組み入れているマザーファンドがある場合、売買委託手数料、有価証券取引税およびその他費用は、当該マザーファンドが支払った金額のうち、このファンドに対応するものを含まず。組み入れている投資信託証券（マザーファンドを除く。）がある場合、各項目の費用は、当該投資信託証券が支払った費用を含まず。なお、当該投資信託証券の直近の計算期末時点における「1万口当りの費用の明細」が取得できるものについては「組入上位ファンドの概要」に表示することとしております。



参考情報

■ 総経費率

当作成期中の運用・管理にかかった費用の総額を、期中の平均受益権口数に期中の平均基準価額（1口当り）を乗じた数で除した総経費率（年率）は2.03%です。



総経費率 ( ① + ② + ③ )	2.03%
①このファンドの費用の比率	1.24%
②投資先ファンドの運用管理費用の比率	0.73%
③投資先ファンドの運用管理費用以外の比率	0.06%

(注1) ①の費用は、1万口当りの費用明細において用いた簡便法により算出したものです。

(注2) 各費用は、原則として、募集手数料、売買委託手数料および有価証券取引税を含みません。

(注3) 各比率は、年率換算した値です。

(注4) 投資先ファンドとは、このファンドが組み入れている投資信託証券（マザーファンドを除く。）です。

(注5) ①の費用は、マザーファンドが支払った費用を含み、投資先ファンドが支払った費用を含みません。

(注6) ①の費用と②③の費用は、計上された期間が異なる場合があります。

(注7) 上記の前提条件で算出したものです。このため、これらの値はあくまでも参考であり、実際に発生した費用の比率と異なります。

■売買および取引の状況  
投資信託証券

(2019年12月10日から2020年6月9日まで)

	買 付		売 付	
	□ 数	金 額	□ 数	金 額
	千口	千円	千口	千円
外国 (邦貨建)	—	—	48,727.3992525	4,100,000

(注1) 金額は受渡し代金。

(注2) 金額の単位未満は切捨て。

■主要な売買銘柄  
投資信託証券

(2019年12月10日から2020年6月9日まで)

当 期				期 末			
買 付		売 付		買 付		売 付	
銘 柄	□ 数	金 額	平均単価	銘 柄	□ 数	金 額	平均単価
	千口	千円	円		千口	千円	円
				MIRAE ASSET INDIA MID CAP EQUITY FUND CLASS J (ルクセンブルグ)	48,727.3992525	4,100,000	84

(注1) 金額は受渡し代金。

(注2) 金額の単位未満は切捨て。

■利害関係人との取引状況等

当作成期中における利害関係人との取引はありません。

■組入資産明細表

(1) ファンド・オブ・ファンズが組み入れた邦貨建ファンドの明細

ファンド名	当 期 末		
	□ 数	評 価 額	比 率
	千口	千円	%
外国投資信託証券 (ルクセンブルグ) MIRAE ASSET INDIA MID CAP EQUITY FUND CLASS J	310,993.3728258	22,209,280	98.9

(注1) 比率欄は、純資産総額に対する評価額の比率。

(注2) 評価額の単位未満は切捨て。

(2) 親投資信託残高

種 類	期 首	当 期 末	
	□ 数	□ 数	評 価 額
	千口	千口	千円
ダイワ・マネースtock・マザーファンド	29,910	29,910	29,949

(注) 単位未満は切捨て。

■投資信託財産の構成

2020年6月9日現在

項 目	当 期 末	
	評 価 額	比 率
	千円	%
投資信託証券	22,209,280	97.9
ダイワ・マネースtock・マザーファンド	29,949	0.1
コール・ローン等、その他	445,104	2.0
投資信託財産総額	22,684,334	100.0

(注) 評価額の単位未満は切捨て。

■資産、負債、元本および基準価額の状況

2020年6月9日現在

項 目	当 期 末
<b>(A) 資産</b>	<b>22,684,334,351円</b>
コール・ローン等	445,104,472
投資信託証券(評価額)	22,209,280,726
ダイワ・マネーストック・マザーファンド(評価額)	29,949,153
<b>(B) 負債</b>	<b>223,833,491</b>
未払解約金	62,340,283
未払信託報酬	160,523,998
その他未払費用	969,210
<b>(C) 純資産総額 (A - B)</b>	<b>22,460,500,860</b>
元本	32,230,030,879
次期繰越損益金	△ 9,769,530,019
<b>(D) 受益権総口数</b>	<b>32,230,030,879口</b>
<b>1万口当り基準価額 (C/D)</b>	<b>6,969円</b>

\* 期首における元本額は37,261,453,012円、当作成期間中における追加設定元本額は167,306,903円、同解約元本額は5,198,729,036円です。

\* 当期末の計算口数当りの純資産額は6,969円です。

\* 当期末の純資産総額が元本額を下回っており、その差額は9,769,530,019円です。

■損益の状況

当期 自 2019年12月10日 至 2020年6月9日

項 目	当 期
<b>(A) 配当等収益</b>	<b>△ 88,222円</b>
受取利息	6,467
支払利息	△ 94,689
<b>(B) 有価証券売買損益</b>	<b>△ 4,763,301,613</b>
売買益	493,795,997
売買損	△ 5,257,097,610
<b>(C) 信託報酬等</b>	<b>△ 161,493,680</b>
<b>(D) 当期損益金 (A + B + C)</b>	<b>△ 4,924,883,515</b>
<b>(E) 前期繰越損益金</b>	<b>△ 4,111,386,405</b>
<b>(F) 追加信託差損益金</b>	<b>△ 733,260,099</b>
(配当等相当額)	(△ 53,292)
(売買損益相当額)	(△ 733,206,807)
<b>(G) 合計 (D + E + F)</b>	<b>△ 9,769,530,019</b>
<b>次期繰越損益金 (G)</b>	<b>△ 9,769,530,019</b>
追加信託差損益金	△ 733,260,099
(配当等相当額)	(△ 53,292)
(売買損益相当額)	(△ 733,206,807)
繰越損益金	△ 9,036,269,920

(注1) 信託報酬等には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示していません。

(注2) 追加信託差損益金とは、追加信託金と元本との差額をいい、元本を下回る場合は損失として、上回る場合は利益として処理されます。

(注3) 収益分配金の計算過程は下記「収益分配金の計算過程(総額)」をご参照ください。

■収益分配金の計算過程(総額)

項 目	当 期
(a) 経費控除後の配当等収益	0円
(b) 経費控除後の有価証券売買等損益	0
(c) 収益調整金	0
(d) 分配準備積立金	0
(e) 当期分配対象額 (a + b + c + d)	0
(f) 分配金	0
(g) 翌期繰越分配対象額 (e - f)	0
(h) 受益権総口数	32,230,030,879口

《お知らせ》

■商号変更について

大和証券投資信託委託株式会社は、2020年4月1日付で、商号を「大和アセットマネジメント株式会社」に変更いたしました。

ミレーアセット・インド・ミッドキャップ・エクイティ・ファンド (円クラス)

当ファンド (ダイワ／ミレーアセット・インド株式ファンド –インドの匠–) は、ルクセンブルク籍の外国証券投資法人「ミレーアセット・グローバル・ディスカバリー・ファンド」が発行する「ミレーアセット・インド・ミッドキャップ・エクイティ・ファンド (円クラス)」に投資しておりますが、以下の内容は一部の項目を除きすべてのクラスを合算しております。

(注) 2020年6月9日時点で入手しうる直近の決算分を掲載しております。

純資産計算書 (2019年3月31日現在)

	(USD)
営業投資有価証券取得原価	408,589,474
評価損	(6,857,569)
営業投資有価証券時価評価額	401,731,905
現金	9,046,807
ブローカーの現金	540
未収利息および未収配当金	483,889
その他の未収入金	728,308
営業投資有価証券売上に係る未収入金	1,896,554
<b>資産合計</b>	<b>413,888,003</b>
当座借越	1,115,304
解約に係る未払金	3,611,900
営業投資有価証券購入に係る未払金	3,213,931
未払費用	348,331
<b>負債合計</b>	<b>8,289,466</b>
<b>純資産</b>	<b>405,598,537</b>
IクラスUSDシェア1口当りの純資産	10.15
JクラスJPYシェア1口当りの純資産	90.50
RクラスUSDシェア1口当りの純資産	8.86
IクラスUSDシェアの発行済み口数	485,695,378
JクラスJPYシェアの発行済み口数	489,024,113,954
RクラスUSDシェアの発行済み口数	118,233,000

損益計算書および純資産変動計算書 (2019年3月31日に終了した会計期間)

	(U S D)
<b>期首純資産</b>	<b>484,485,519</b>
配当金 (源泉徴収税控除後)	4,462,332
受取利息	3
その他の収益	711,255
<b>収益合計</b>	<b>5,173,590</b>
運用会社手数料	157,413
投資管理手数料	2,764,592
保管料および預託手数料	454,807
監査および法的手数料	108,172
管理および会計費用	134,165
登録および移転手数料	34,093
年次税	44,559
その他税金	2,575
税金計算および報告手数料	605
取引費用	1,849,399
その他の手数料	69,540
<b>費用合計</b>	<b>5,619,920</b>
<b>投資による利益 / (損失) (純額)</b>	<b>(446,330)</b>
<b>純実現益 (損)</b>	
営業投資有価証券売上に係る	(42,087,018)
外国為替先渡契約に係る	(39,161)
外国為替に係る	(1,031,654)
<b>評価損益の純増減額</b>	
営業投資有価証券に係る	39,766,077
<b>運用に係る純資産の期中純増減額</b>	<b>(3,838,086)</b>
設定による収入	44,091,816
解約に対する支出	(119,140,712)
<b>設定・解約による純収入 / (支出)</b>	<b>(75,048,896)</b>
<b>期末純資産</b>	<b>405,598,537</b>

ダイワ／ミレーアセット・インド株式ファンド –インドの匠–

2019年3月31日現在の投資明細表（米ドル建て）

数量	内容	評価額	純資産に 占める 割合%
<b>取引所上場が認められた有価証券とマネーマーケット商品</b>			
	<b>株式</b>		
2,713,586	Aditya Birla Fashion and Retail Limited	8,631,245	2.13
493,766	Ajanta Pharma Limited	7,378,401	1.82
250,879	Apollo Tyres Limited	806,675	0.20
1,165,530	Axis Bank Limited	13,076,785	3.23
550,492	Balkrishna Industries Limited	7,910,593	1.95
1,732,186	Berger Paints India Limited	8,095,079	2.00
6,210,745	Bharat Electronics Limited	8,360,059	2.06
807,186	Bharat Financial Inclusion Limited	13,168,786	3.26
752,868	Bharat Forge Limited	5,568,584	1.37
389,071	Biocon Limited	3,428,995	0.85
1,446,551	Capacite Infraprojects Limited*	4,735,803	1.17
549,609	Ceat Limited	8,884,846	2.19
307,341	Century Textile & Industries Limited	4,139,668	1.02
1,325,226	Dabur India Limited	7,820,196	1.93
242,689	Divi's Laboratories Limited	5,966,327	1.47
407,688	Dr Lal Pathlabs Limited*	6,145,681	1.52
4,184,653	Equitas Holdings Limited	8,269,508	2.04
552,269	Escorts Limited	6,346,113	1.56
2,567,635	Exide Industries Ltd	8,105,856	2.00
6,844,693	Federal Bank Limited	9,529,563	2.35
571,145	Finolex Cables Limited	3,919,837	0.97
3,302,048	Gujarat Pipavav Port Limited	4,742,674	1.17
2,380,247	Gujarat State Petronet Limited	6,552,236	1.62
906,921	Havell's India Limited	10,113,110	2.49
1,275,260	Hindustan Petroleum Corp.	5,225,218	1.29
2,876,920	Icici Bank Limited	16,632,101	4.11
103,795	Indian Hotels Company Limited	232,084	0.06
325,368	Info Edge India Limited	8,653,881	2.13
539,298	Ipca Laboratories Limited	7,643,473	1.88
1,555,117	Jindal Steel & Power Limited	4,033,926	0.99
10,471	Jubilant Foodworks Limited	218,259	0.05
2,862,616	Jyothy Laboratories Limited*	7,561,901	1.86
912,254	Kajaria Ceramics Limited	7,767,372	1.92
520,877	Kotak Mahindra Bank Limited	10,033,918	2.47
199,772	Larsen & Toubro Infotech	4,909,803	1.21
69,892	Mahanagar Gas Limited	1,064,430	0.26
21,866	Mahindra & Mahindra Limited	212,707	0.05

数量	内容	評価額	純資産に占める割合%
1,205,376	Max Financial Services Limited	7,572,307	1.87
331,984	MindTree Limited	4,526,223	1.12
1,250,921	Muthoot Finance Limited	11,115,917	2.74
351,384	Natco Pharma Limited	2,908,669	0.72
6,483,203	National Aluminium Company Limited	5,189,290	1.28
2,127,284	NTPC Limited	4,136,279	1.02
11,926	Page Industries Limited	4,299,018	1.06
2,903,700	Petronet Lng Limited	10,543,695	2.59
120,880	PI Industries Limited	1,800,652	0.44
4,334,329	Power Finance Corp. Limited	7,701,879	1.90
731,170	Raymond Limited	8,564,927	2.11
1,306,454	RBL Bank Limited	12,830,492	3.17
56,294	SRF Limited	1,952,687	0.48
1,431,249	State Bank of India Limited	6,626,720	1.63
930,981	Tata Chemicals Limited	7,912,713	1.95
4,082,002	Tata Global Beverages Limited	12,017,488	2.96
1,277,455	Tata Steel Limited	9,607,273	2.37
306,799	Torrent Pharmaceuticals Limited	8,634,747	2.13
165,259	Trent Limited	863,317	0.21
1,166,412	TVS Motor Company Limited	7,928,617	1.95
1,180,994	Voltas Limited	10,730,642	2.64
2,279,112	Wipro Limited	8,382,660	2.06
	<b>株式合計</b>	<b>401,731,905</b>	<b>99.05</b>
	<b>取引所上場が認められた有価証券とマネーマーケット商品の合計</b>	<b>401,731,905</b>	<b>99.05</b>
	<b>営業投資有価証券時価評価額</b>	<b>401,731,905</b>	<b>99.05</b>
	現金	7,931,503	1.96
	その他純負債	(4,064,871)	(1.01)
	<b>純資産総額</b>	<b>405,598,537</b>	<b>100.00</b>

\*非流動性証券

## ダイワ・マネーストック・マザーファンド

### <補足情報>

当ファンド（ダイワ／ミレーアセット・インド株式ファンド（ーインドの匠ー）が投資対象としている「ダイワ・マネーストック・マザーファンド」の決算日（2019年12月9日）と、当ファンドの決算日が異なっておりますので、当ファンドの決算日（2020年6月9日）現在におけるダイワ・マネーストック・マザーファンドの組入資産の内容等を掲載いたしました。

### ■ダイワ・マネーストック・マザーファンドの主要な売買銘柄

2019年12月10日～2020年6月9日における主要な売買銘柄はありません。

### ■組入資産明細表

2020年6月9日現在、有価証券等の組み入れはありません。



# ダイワ・マネースtock・マザーファンド

## 運用報告書 第10期（決算日 2019年12月9日）

（作成対象期間 2018年12月11日～2019年12月9日）

ダイワ・マネースtock・マザーファンドの運用状況をご報告申し上げます。

### ★当ファンドの仕組みは次の通りです。

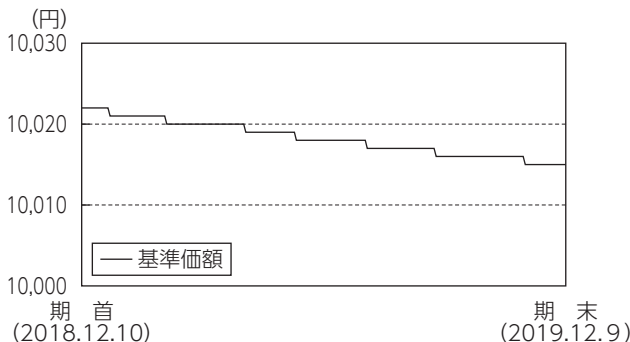
運用方針	安定した収益の確保をめざして安定運用を行ないます。
主要投資対象	円建ての債券
株式組入制限	純資産総額の10%以下

## 大和投資信託

Daiwa Asset Management

大和証券投資信託委託株式会社  
東京都千代田区丸の内一丁目9番1号  
<https://www.daiwa-am.co.jp/>

■当作成期中の基準価額と市況等の推移



年 月 日	基準価額		公社債組入比率
	騰落率	騰落率	
	円	%	%
(期首)2018年12月10日	10,022	-	-
12月末	10,022	0.0	-
2019年1月1月	10,021	△0.0	-
2月末	10,020	△0.0	-
3月末	10,020	△0.0	-
4月末	10,019	△0.0	-
5月末	10,018	△0.0	-
6月末	10,018	△0.0	-
7月末	10,017	△0.0	-
8月末	10,017	△0.0	-
9月末	10,016	△0.1	-
10月末	10,016	△0.1	-
11月末	10,015	△0.1	-
(期末)2019年12月9日	10,015	△0.1	-

(注1) 騰落率は期首比。  
 (注2) 公社債組入比率は新株予約権付社債券(転換社債券)および債券先物を除きます。  
 (注3) 当ファンドは、安定した収益の確保をめざして安定運用を行っており、ベンチマークおよび参考指数はありません。

《運用経過》

◆基準価額等の推移について

【基準価額・騰落率】

期首：10,022円 期末：10,015円 騰落率：△0.1%

【基準価額の主な変動要因】

短期の国債やコール・ローン等の利回りがマイナス圏で推移したことなどから、基準価額は下落しました。

◆投資環境について

○国内短期金融市況

当作成期を通じて、日銀は長短金利操作付き量的・質的金融緩和を維持しました。この金融政策を背景に、国庫短期証券(3カ月物)の利回りおよび無担保コール翌日物金利はマイナス圏で推移しました。

◆前作成期末における「今後の運用方針」

流動性や資産の安全性に配慮し、短期の国債やコール・ローン等による運用を行う方針です。

◆ポートフォリオについて

流動性と資産の安全性に配慮し、短期の国債やコール・ローン等による運用を行いました。

◆ベンチマークとの差異について

当ファンドは運用の評価または目標基準となるベンチマークおよび参考指数を設けておりません。

《今後の運用方針》

流動性や資産の安全性に配慮し、短期の国債やコール・ローン等による運用を行う方針です。

■1万口当りの費用の明細

項目	当期
売買委託手数料	-円
有価証券取引税	-
その他費用 (その他)	1 (1)
合計	1

(注1) 費用の項目および算出法については前掲の「1万口当りの費用の明細」の項目の概要をご参照ください。

(注2) 項目ごとに円未満を四捨五入してあります。

■売買および取引の状況

公社債

(2018年12月11日から2019年12月9日まで)

国 内	国債証券	買付額	売付額
		千円	千円
		250,003	(250,000)

(注1) 金額は受渡し代金(経過利子分は含まれておりません)。

(注2) ( )内は償還による減少分、上段の数字には含まれておりません。

(注3) 単位未満は切捨て。

■主要な売買銘柄

公社債

(2018年12月11日から2019年12月9日まで)

銘柄	当 期		銘柄	当 期	
	買 付	金 額		売 付	金 額
	柄	千円	柄	千円	千円
801 国庫短期証券 2019/3/18		250,003			

(注1) 金額は受渡し代金(経過利子分は含まれておりません)。

(注2) 単位未満は切捨て。

■組入資産明細表

当作成期末における有価証券等の組み入れはありません。

■投資信託財産の構成

2019年12月9日現在

項目	当 期 末	
	評 価 額	比 率
	千円	%
コール・ローン等、その他	103,888,808	100.0
投資信託財産総額	103,888,808	100.0

(注) 評価額の単位未満は切捨て。

■資産、負債、元本および基準価額の状況

2019年12月9日現在

項目	当 期 末
<b>(A) 資産</b>	<b>103,888,808,252円</b>
コール・ローン等	103,888,808,252
<b>(B) 負債</b>	<b>200,442,764</b>
未払解約金	200,000,000
その他未払費用	442,764
<b>(C) 純資産総額(A - B)</b>	<b>103,688,365,488</b>
元本	103,532,314,258
次期繰越損益金	156,051,230
<b>(D) 受益権総口数</b>	<b>103,532,314,258口</b>
1口当り基準価額(C / D)	10,015円

\* 期首における元本額は40,969,233,796円、当作成期間中における追加設定元本額は198,584,973,661円、同解約元本額は136,021,893,199円です。

\* 当期末における当マザーファンドを投資対象とする投資信託の元本額は、ロボット・テクノロジー関連株ファンド - ロボテック-947,268円、ダイワ/ミレアセット・インド株式ファンド - インドの匠-29,910,270円、ワールド・フィンテック革命ファンド (為替ヘッジあり) 998円、ワールド・フィンテック革命ファンド (為替ヘッジなし) 998円、新興国ソブリン・豪ドルファンド (毎月決算型) 999円、新興国ソブリン・ブラジルリアルファンド (毎月決算型) 999円、新興国ソブリン・ファンド (為替ヘッジあり/毎月決算型) 999円、U S短期ハイ・イールド社債ファンド (為替ヘッジあり/毎月決算型) 102,434円、ロボット・テクノロジー関連株ファンド - ロボテック (為替ヘッジあり) 39,849円、ロボット・テクノロジー関連株ファンド (年1回決算型) - ロボテック (年1回) - (為替ヘッジあり) 3,985円、iFreeレバレッジ S & P 500 995,814円、iFreeレバレッジN A S D A Q 100 29,943,109円、米国4資産リスク分散ファンド (年2回決算型) 658,945円、ダイワ上場投信-日経平均レバレッジ・インデックス3,526,781,327円、ダイワ上場投信-日経平均ダブルインパース・インデックス6,932,995,956円、ダイワ上場投信-TOP 1 Xレバレッジ (2倍) 指数1,154,855,756円、ダイワ上場投信-TOP 1 Xダブルインパース (-2倍) 指数1,136,478,065円、ダイワ上場投信-日経平均インパース・インデックス46,620,451,844円、ダイワ上場投信-TOP 1 Xインパース (-1倍) 指数10,870,537,799円、ダイワ上場投信-J P X日経400レバレッジ・インデックス413,400,603円、ダイワ上場投信-J P X日経400インパース・インデックス811,328,174円、ダイワ上場投信-J P X日経400ダブルインパース・インデックス401,731,588円、ダイワ米国投資法人債ファンド (為替ヘッジあり) 2016-07 997円、ダイワ米国投資法人債ファンド (部分為替ヘッジあり) 2016-07 997円、ダイワ米国投資法人債ファンド (部分為替ヘッジあり) 2017-06 997円、ダイワ米国投資法人債ファンド (部分為替ヘッジあり) 2017-06 997円、ダイワ米国投資法人債ファンド (為替ヘッジあり) 2016-10 997円、ダイワ米国投資法人債ファンド (部分為替ヘッジあり) 2016-10 997円、先進国トータルリターン戦略ファンド (リスク抑制型/適格機関投資家専用) 6,289,387,976円、ダイワ日本株式ベア・ファンド (適格機関投資家専用) 10,596,789,950円、低リスク型アロケーションファンド (金利トレンド判断付き/適格機関投資家専用) 179,433,743円、ダイワ日本国債15-20年ラダー型ファンド・マネーポートフォリオ - S L T

レード-186,241,301円、ダイワ/モルガン・スタンレー新興4カ国不動産関連ファンド-成長の植音 (つちおと) -5,020,480円、ダイワ/ハリス世界厳選株ファンド・マネー・ポートフォリオ339,840,055円、ダイワ・アセアン内需関連株ファンド・マネー・ポートフォリオ8,383,335円、低リスク型アロケーションファンド (適格機関投資家専用) 13,958,125,625円、通貨選択型ダイワ/ミレアセット・グローバル・グレートコンシューマー株式ファンドII 豪ドル・コース (毎月分配型) 595,106円、通貨選択型ダイワ/ミレアセット・グローバル・グレートコンシューマー株式ファンドII ブラジル・リアル・コース (毎月分配型) 987,373円、通貨選択型ダイワ/ミレアセット・グローバル・グレートコンシューマー株式ファンドII 通貨セレクト・コース (毎月分配型) 494,581円、ダイワU S短期ハイ・イールド社債ファンド (為替ヘッジあり/年1回決算型) 9,957円、ダイワ米国バンクローン・オープン (為替ヘッジあり) 997円、ダイワ米国バンクローン・オープン (為替ヘッジなし) 997円、ダイワ新グローバル・ハイブリッド証券ファンド (為替ヘッジあり) 997円、ダイワ新グローバル・ハイブリッド証券ファンド (為替ヘッジなし) 997円、ダイワ/ミレアセット亜細亜株式ファンド9,958,176円、<奇数月定額払出型>ダイワ先進国リートα 為替ヘッジあり49,806円、<奇数月定額払出型>ダイワ先進国リートα 為替ヘッジなし49,806円、通貨選択型ダイワ/ミレアセット・グローバル好配当株α (毎月分配型) 米ドル・コース1,989,053円、通貨選択型ダイワ/ミレアセット・グローバル好配当株α (毎月分配型) ブラジル・リアル・コース2,978,118円、通貨選択型ダイワ/ミレアセット・グローバル好配当株α (毎月分配型) 通貨セレクト・コース1,691,241円、ロボット・テクノロジー関連株ファンド (年1回決算型) - ロボテック (年1回) -100,588円、ダイワ先進国リートα 為替ヘッジあり (毎月分配型) 399,083円、ダイワ先進国リートα 為替ヘッジなし (毎月分配型) 99,771円、通貨選択型ダイワ先進国リートα 円ヘッジコース (毎月分配型) 399,083円、通貨選択型ダイワ先進国リートα 通貨セレクトコース (毎月分配型) 99,771円、ダイワ/ミレアセット・グローバル・グレートコンシューマー株式ファンド (為替ヘッジあり) 1,091,429円、ダイワ/ミレアセット・グローバル・グレートコンシューマー株式ファンド (為替ヘッジなし) 315,004円、ダイワ/ミレアセット・アジア・セクターリーダー株ファンド10,009,811円、ダイワ日本株ストラテジーα (通貨選択型) - ジャパン・トリプルリターンズ- 日本円・コース (毎月分配型) 398,764円、ダイワ日本株ストラテジーα (通貨選択型) - ジャパン・トリプルリターンズ- 豪ドル・コース (毎月分配型) 99,691円、ダイワ日本株ストラテジーα (通貨選択型) - ジャパン・トリプルリターンズ- ブラジル・リアル・コース (毎月分配型) 398,764円、ダイワ日本株ストラテジーα (通貨選択型) - ジャパン・トリプルリターンズ- 通貨セレクト・コース (毎月分配型) 1,993,820円、通貨選択型ダイワ米国厳選株ファンド - イーグルアイII- 予想分配金提示型 日本円・コース300,273円、通貨選択型ダイワ米国厳選株ファンド - イーグルアイII- 予想分配金提示型 日本円・コース200,861円、通貨選択型ダイワ米国厳選株ファンド - イーグルアイII- 予想分配金提示型 ブラジル・リアル・コース300,273円、通貨選択型ダイワ米国厳選株ファンド - イーグルアイII- 予想分配金提示型 米ドル・コース1,999,177円、通貨選択型ダイワ米国厳選株ファンド - イーグルアイII- 予想分配金提示型 通貨セレクト・コース505,900円です。

\* 当期末の計算口数当りの純資産額は10,015円です。

# ダイワ・マネースtock・マザーファンド

## ■損益の状況

当期 自2018年12月11日 至2019年12月9日

項 目	当 期
(A) 配当等収益	△ 46,990,800円
受取利息	413,173
支払利息	△ 47,403,973
(B) その他費用	△ 10,190,474
(C) 当期損益金(A + B)	△ 57,181,274
(D) 前期繰越損益金	90,073,869
(E) 解約差損益金	△254,373,622
(F) 追加信託差損益金	377,532,257
(G) 合計(C + D + E + F)	156,051,230
次期繰越損益金(G)	156,051,230

(注1) 解約差損益金とは、一部解約時の解約価額と元本との差額をいい、元本を下回る場合は利益として、上回る場合は損失として処理されます。

(注2) 追加信託差損益金とは、追加信託金と元本との差額をいい、元本を下回る場合は損失として、上回る場合は利益として処理されます。